

櫛

～けやき～

成田市立中台中学校 学校だより

文責：内田 淳

令和6年 7月12日(金) Vol.15

学校教育目標 『自ら学び、豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成』

「仲間も自分も大切に」「感動・感謝を大切に

「団結・協力を大切に」「命を大切に」



【ホームページへ】

授業に真摯に向き合う

2日(火)、千葉県教育委員会と成田市教育委員会の方々が校内を視察し、授業を参観されました。お客様がたくさんいらっしゃいましたが、生徒は全くと言っていいほど緊張する様子を見せず、いつも通りに学習活動に取り組みました。(実は、先生の方が緊張したりしなかったり……。)



【空組は、短所を長所に言い換える「リフレーミング」の学習。自分と仲間のよさを見つけ、積極的に伝え合います】



【「お好み焼き」を説明する1Aの英語。誰もが真剣にペアワーク。見守る仲間も優しい眼差しで、拍手を送ります】



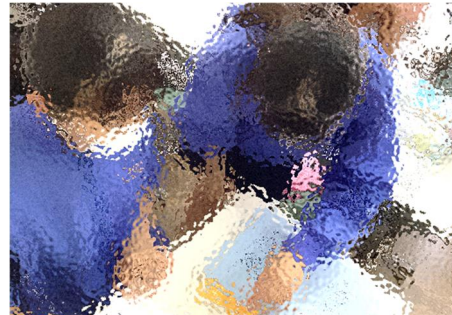
【自分の演奏する様子を録画してチェックし、先生に送信するという1Bの音楽には、教育委員会も「すごい」と感心】



【虹組は、相手を傷つけずに自分の意見をきちんと伝えるソーシャルスキルの学習。難しいけど大切な内容ですね】



【2Aは顕微鏡で班ごとに観察。タブレットのカメラと組み合わせるなど、生徒が主体的に学習を進めました】



【2Bの数学は、自分の演習が終わると、教え合いの輪が広がります。人に教えることで、さらに学習が深まります】

「どの学級も、先生の指示をよく聞いて、前向きに授業に取り組んでいますね」「生徒同士や先生との関わりが、とても温かいですね」視察を終えた教育委員会の方々は、口々にそうおっしゃいました。

本校の生徒は、授業を大切にするなあ……と、私も毎日のように思っています。時計を意識して行動し、先生からの指示や質問をしっかり受け止め、まずは自分でやってみて、隣近所や班の仲間と教え合って課題を解決しようとする……そんな姿が、日頃から見られます。

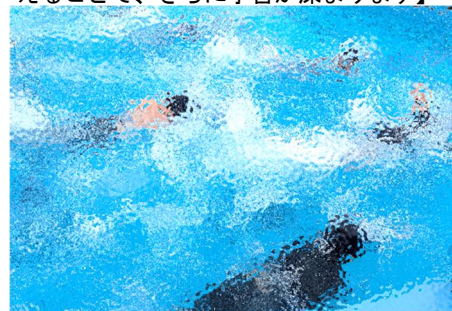
学校の授業の中で、教科の知識・技能のみならず、協力、自立、他者への敬意と感謝、自己肯定感などの心の豊かさも高められるように、さらに充実したいと考えます。授業は、学校の基盤なのです。



ようこそ、中台中へ

9日(火)から、日本語教育補助員の先生が、勤務することになりました。毎週火曜日・午前中のみ勤務ですが、2Bの教室を中心に、様々な教科で、学習の支援をしていただきます。

たいへん明るく、はつらつとした方で、限られた時間を有効に活用しようと、頑張っています。これから、どうぞよろしくお願いします。



【しぶきを上げて水を掻き、ザブザブと泳ぐ3ABの体育。「先生も生徒も元気ですね」と教育委員会の方が、まぶしそうに見守っていました】

自分たちのプレーを

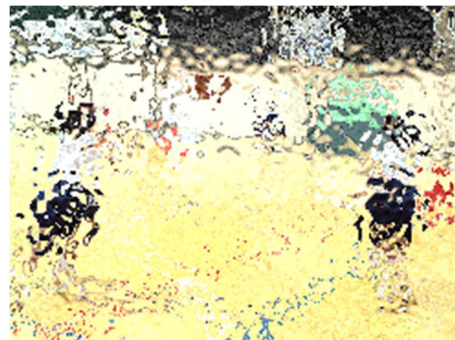
※3連休中の、初戦の日程を載せてあります。試合の進行や天候等によって変更する場合があります。



【サッカー部……14日】



【バレー部……13日】



【バスケット部……13日】



【男子テニス部…個人戦13日、団体戦14日】



【女子テニス部…個人戦13日、団体戦14日】



【陸上部…13日、15日】

明日から、いよいよ郡総体が始まります。これまで、相手の強さや、慣れない会場の雰囲気などに緊張して、十分に力を発揮できなかった経験は、一度や二度ではないことでしょう。しかし、大きな舞台で、焦ってしまうのは、あなただけではありません。きっと他校の、同世代の出場者たちも、緊張と不安でドキドキしながら、出番を待っているのです。このように、誰もが等しく緊張しているのならば、少しでも早く、自分らしさを取り戻した方が、のびのびと、楽しくできるようになるはずです。

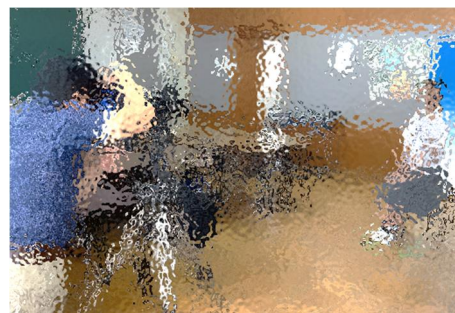
「緊張してるな」と感じたとき、いつもの自分を取り戻す方法は、たくさんあります。元気に声を出す、深呼吸をする、仲間とコミュニケーションをとる、とりあえず口角を上げて笑ってみる、などなど。今までの練習で学んだことや、自分なりにうまくできたことなど、いいイメージを描いて、前向きな気持ちで、元気に臨んでほしいと心から願っています。これまで頑張ってきたのだから、きっと大丈夫です。

「自分たちのサッカー」「自分たちのバレー」などという言葉、プロの選手が口にするのを、聞いたことがあるでしょう。「自分たちのプレー」とはつまり、「自分のよさや、特長、持ち味を生かした、自分らしいプレー」のことだと考えます。自分らしく、全力で取り組めるよう応援しています。

もうすぐ？もうすぐ！



【修学旅行の班別行動計画に着手。タブレットで情報を集めながら、あの神社でお参りたい、そのお店のこれが食べたい、と各班で、夢がどんどん広がっています】



【カメラマンさんから「笑って笑って！1+1は？」と何度も声をかけられた、個人写真の撮影。照れながらも、みんないい笑顔。とても暑い日に撮ったこと、覚えていてほしいなあ…】

「光陰矢の如し」と言うとおり、時の流れは早いものです。9日(火)、3年生は卒業アルバムの個人写真を撮影しました。こんなに暑い日が続く中では、「卒業」と言われても、ピンとこない人も多いことでしょう。しかし、そうは言っても、「その日」に向かって時は流れていきます。「もうすぐ夏休み」「もうすぐ部活引退」と言っている間に「もうすぐ2学期」となり、「もうすぐ修学旅行」「もうすぐ合唱コンクール」と盛り上がる一方で、「もうすぐテスト」「もうすぐ入試」と乗り越えていくと、「もうすぐ卒業」。「一寸の光陰軽んずべからず」と言います。時間を惜しみ、大切に過ごしてほしいものです。